



# 南牧中通信

〒370-2806

南牧村大日向1045

TEL:87-2501 FAX:87-2550

E-mail nan-jht1@nanmoku.ne.jp

(文責： 校長 久保 俊明)

☆教育目標☆ 共に学び、自ら考え、主体的に行動する生徒の育成

※ホームページではカラー版がご覧いただけます。 アドレス <http://www.jhs.nanmoku.ne.jp/>

## ◇ 暖かな日差しの中 堂々と「立志の誓い」 ◇



立春翌日の2月5日（水）に、南牧村村長 長谷川 最定様をはじめとした、たくさんのご来賓の皆様にご臨席いただき、令和元年度の立志式が挙行されました。当日は春を思わせるような暖かい日差しが講堂に降りそそぎ、お天気も2年生の立志を祝ってくれました。

今年の2年生はY・M君1人だけでしたので、より緊張感やプレッシャーを感じていたかと思いますが、そんな様子は感じさせず、実に堂々とした態度で式に臨んでいました。「立志の誓い」を述べるときは、マ

イクを使わずに大きな声でまっすぐ前を向き、会場中の人たちに思いを伝えてくれました。私からは式辞の中で、スキージャンプの葛西選手を取り上げながら、「…大きな夢や理想を、強い心でもってください。始めは小さな一歩でもかまわないから、その夢や目標に向けて地道に一步步歩みを進めましょう。たゆまぬ努力を継続していくことが、目標達成のための唯一の道です。…そして、今日を機会に、この十四年間、也磨人さんの成長を心配しながら、優しく見守ってこられたご家族や、お世話いただいた地域の皆様に対し、感謝する気持ちを持ち、それらの方々やふるさとに恩返しができる人に、是非なってほしいと思います。」と伝えました。

前日の準備では、1年生に3年生（事前に奉仕作業で講堂のワックスがけもしてくれました。）の助っ人が加わって力を合わせ、2年生のために心を込めて素晴らしい会場を用意してくれました。南牧中の総力を結集して素晴らしい立志式にしてくれました。あらためて、南牧中生徒の素晴らしさを実感した立志式でした。

### 立志の誓い「失敗を恐れず挑戦する」 Y・M

私は失敗を恐れず挑戦していきたいです。そのように考えたのは、部活動でミスを恐れてコースを狙えなかったからです。なぜなら普段の練習で意識が足りず、コースを狙うための自信がつけられていなかったからです。つまり自信がなかったために挑戦できませんでした。そのために、コースを狙う練習を積み重ねていきます。また、生徒会では本番までに準備を積み重ねることで、「うまくやり遂げられる」と、自信がつくと考えます。学習面では自分に合った学習方法で各教科を少しずつ積み重ねていきます。これからは、「今までこれだけやってきた」という積み重ねを自信にし、何事にも失敗を恐れず挑戦していきます。



## ☆ 立志記念講演 「いつだってチャンスよ」 ☆

立志式後の立志記念講演では、講師として株式会社エーアンドブイ企画代表取締役会長の林きみ代様をお迎えし、ご自身の人生経験から「いつだってチャンスよ」と題してご講演いただきました。林様が、どんなときもチャンスを逃さずチャレンジしてきたご経験からつかんだ大切なこととして、チャンスを見逃さない感性を磨くこと、なりたい自分を声にして周囲に伝えること、他人のせいにならず決めたことは自分で結論を出すこと、等の行動指針とも言える言葉をいただきました。2年生だけでなく全校生徒にとって、今後の人生に生かせるお話でした。講師をお引き受けくださいました林様には、心より感謝申し上げます。



## △ ▽ 1 / 15 (水) ゲートキーパー講演会 △ ▽



1月15日の5・6校時を使って、日本ゲートキーパー協会理事長の大小原利信様をお招きして、ゲートキーパー講演会を実施しました。自分の周りに落ち込んだり悩んだりしている人がいたら、「I (私・愛) メッセージ」や「Heart (共感・感謝・約束) メッセージ」を贈れる人 (ゲートキーパー) になれるよう、生徒たちは真剣に大小原先生のお話を聞いていました。

## ∞ ∞ 1月16日 (木) 起震車体験・災害VR体験 ∞ ∞

今年度、南牧中学校は南牧小と一緒に「学校安全総合支援事業」の指定を受けていて、防災教育に力を入れてきました。今回の行事もその一環として、受験生を除いた1・2年生が南牧小へおじゃまし、貴重な体験をしてきました。起震車体験では、東日本大震災や新潟中越沖地震などの揺れを再現して、震度7の揺れのすさまじさを肌で感じてきました。VR (バーチャルリアリティ) 体験でも、地震の発生にともない家具や家電が倒れてくるリアルな映像に、子供たちは驚きの声を上げていました。そして、最後に金井群大教授に振り返りの指導をしていただきました。ご家庭でも、地震等の災害に備えて今回の体験をもとに、話し合う機会をもっていただけるとありがたいです。



## 「ふるさと朝礼」 己の道を突き進む

1月21日 (火) のふるさと朝礼では、今年も東京生まれで南牧在住の、田中陽可様に講師をしていただきました。今年は、陽可さんの学生の頃の話から始まり、ピースボートで世界を回ってみて感じたこと等について、動画や写真も交えてお話いただきました。陽可さんのお話の中で、「言われた通りにやるのは、簡単だ。言われたことを疑って、己の道を突き進むことは難しいが、大切だ。」という言葉を紹介していただきました。今後、それぞれが自分の決めた進路へ進んでいく3年生には、特に覚えておいてほしい言葉です。最後に代表生徒からお礼の言葉をお伝えしました。田中様、お忙しい中お話しいただき大変ありがとうございました。

### ありがとうございました

今年も青木石材店の青木清二様より、3年生に「柵石の合格お守り」を頂きました。受験間近の3年生にとって心強い味方です。青木様、いつもありがとうございます。